

本リリース(全1枚)は、大分県政記者クラブ・別府市政記者クラブ加盟各社に送信しています。

取材案内



報道機関 各位

立命館アジア太平洋大学
2012年7月19日
APU リリース 2012-21

高校生対象講座をAPUで開催

「日本のモノづくりと国際経営 液晶電卓の誕生から液晶テレビ、太陽電池へ」

立命館アジア太平洋大学(以下APU)は、7月21日(土)に、今年6回目を迎える高校生対象講座、「日本のモノづくりと国際経営 液晶電卓の誕生から液晶テレビ、太陽電池へ」を開催します。講座では液晶の歴史や構造について学び、実際に液晶(ノートパソコン)の内部を分解するほか、グローバル時代の技術開発について、APUの留学生と共にグループ討論を行います。

このプログラムは、独立行政法人日本学術振興会と大学が連携して行うプログラム「ひらめきときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ」の一環として行われます。同プログラムは、現在活躍している研究者と最先端の研究成果の一端を小・中・高生にわかりやすく発信することで、学術と日常生活との関わりや、科学(学術)がもつ重要性や役割を理解してもらうことを目的としています。

講師の中田行彦教授(大学院経営管理研究科 国際経営学部)は独立行政法人日本学術振興会より科学研究費の採択を受け、「アジアの液晶産業と日本の競争力」をテーマに研究を行ってきました。

文系・理系を問わず、高校生の皆さんに、世界に誇れる日本の技術力について、APUの国際学生と一緒に答えを探る機会を提供します。

ひらめきときめきサイエンス～ようこそ大学の研究室へ 日本のモノづくりと国際経営 ～液晶電卓の誕生から液晶テレビ、太陽電池へ～

- 【日時】 2012年7月21日(土) 10:30～17:00(受付:10:00～)
- 【会場】 立命館アジア太平洋大学B棟(研究棟)2階 RCAPS 研究会議室、メディアセンター
- 【主催】 独立行政法人日本学術振興会
立命館アジア太平洋大学 アジア太平洋イノベーション・マネジメント・センター (AP-IMAC)
- 【対象】 高校生(40名) 募集は既に終了しております。
- 【スケジュール】 10:30 挨拶、オリエンテーション(科研費の説明、研究者、学生の紹介など)
10:50 中田教授による液晶解剖のレクチャー後、液晶の分解・解剖
12:00 昼食、APUキャンパス見学
13:00 APUライブラリーにてNHKビデオ【プロジェクトX 液晶 執念の対決】を視聴
13:45 ビデオを基に小グループ討論、まとめ
14:30 小グループ討論結果の発表
15:15 クッキータイム、フリートーク
15:45 中田教授 講演「液晶からみた日本のものづくり(電卓の歴史)」
16:30 修了式、「未来博士号」授与式
17:00 終了・解散

【本発表資料のお問い合わせ先】 学長室(広報担当)担当:安岡・桜井

Tel:0977-78-1114 携帯:090-5473-3803 Fax:0977-78-1113 URL: <http://www.apu.ac.jp>

住所:〒874-8577 大分県別府市十文字原1-1